

児童福祉部会 会議録

日時：平成23年8月3日
午後2時10分から3時
場所：議会棟第2委員会室
出席者 委員13名 職員6名

部会長 榎本秀昭委員を選出

部会長職務代理 小林喜久男委員（榎本部会長指名）

報告事項

平成22年度児童虐待件数について報告（子育て支援課 藤巻）

質疑

小林委員：児童虐待相談件数総数37件の年齢的なバランス（分布）はわかりますか（小学校・中学校など）。

市：就学前児童15件、小学生14件、中学生6件、高校生2件です。

両沢委員：うち虐待18件のその後はどうなっているか。

市：ほとんどが学校等と連携し「見守り」という状況にあります。

榎本部会長：③の公的機関とは何か。また、内訳は。

市：警察署が2件、市に在籍する女性相談員1件、保健師2件、県1件となります。

小林委員：私達の役割は5ページの8条にあるが、前年度までのテーマが子育て支援ということだった。子どもを産んでもらうためいくつもの支援策があるのに出生率があがらないが、市と一体となり協力をしていった。今後も同じテーマを共有し取り組んでいく必要がある。

市：貴重なご意見ありがとうございます。

榎本部会長：児童虐待の相談の流れは。

臼田委員：保育園は、主に子育て支援課へ相談しています。

荻原委員（高瀬小学校長）：子育て支援課・スクールメンタルアドバイザー等へ連絡しています。

榎本部長：マニュアルがあればいいと思う。

小林委員：児童は高卒までだが、お年寄りへの虐待に対する支援、防止の方策・取り組みがあれば今後検討したい。

城田委員：今日、市の会議がいくつもあり勤め人など忙しい人もいる。要綱等に附則を付けるなどし、委嘱書を交付のためにわざわざ集まらないで済む方法を考えてほしい。郵送でも構わないのでは。

市：今回は保健福祉審議会があり、他の部会では諮問する案件がありましたのでお集まりいただいたところですが、ご意見を所管課へ伝えます。

二木委員：部会が必要なのかという気もするが、推薦で委員となっているが、立候補（公募）がよいのではないか。

市：貴重な意見として2件ともお伝えします。

井出委員：何回ぐらいこの部会は開かれるのか。

市：平成22年度は開催されませんでした。諮問する内容があれば開催となります。本年度は年度末を想定しています。

榎本部長：虐待等の報告であれば年度末に一括報告でよいが。